

Hollyvox G51 Full-Duplex ENC Wireless Intercom System

User Manual

V2.0

User Manual

Contents	2
Safety Precautions	4
Chapter 1: Product Introduction	5
1.1 Key Features	5
1.2 Product Interface	6
1.2.1 Base Station	6
1.2.2 Beltpack	7
1.2.3 Line Sequence Interface	9
1.3 Packing List	11
Chapter 2: Product Installation	17
2.1 Base Station	17
2.2 Beltpack	19
2.3 Cascade Connection	20
Chapter 3: Base Station Operation	29
3.1 Display Interface	29
3.2 Operation Instruction	30
3.2.1 Network Settings	30
3.2.2 Master & Remote	31
3.2.34-Wire Settings	32
3.2.4Language	33
3.2.5 Group Presets	33
3.2.62-Wire Settings	34
3.2.7 Reset	36
3.2.8 Information	36
Chapter 4: Beltpack Operation	37
4.1 Display Interface	37
4.20peration Instruction	38
4.2.1 Menu Description	38
4.2.2 Beltpack Grouping Indicator Light Status	40

Chapter 5: Web Page Settings	44
5.1 Configure the Base Station	44
5.1.1 Connect the Base Station and the Computer via Network Cable	44
5.1.2 Log in to the Web Page	45
5.2Configure the Beltpack	47
5.2.1 Rename the Beltpack	47
5.2.2 Group the Beltpack	48
5.3 Group the Intercom System	49
5.4Configure the Cascaded Intercom System	50
5.4.1 Set the Base Station as the Master or Remote Device	50
5.4.2Configure the Cascaded 2-Wire System	51
5.4.3Configure the Cascaded 4-Wire System	52
5.4.4Configure the Network of the Base Station	53
5.4.5 Switch the Language of the Base Station	54
5.4.6Reset the Base Station	55
5.4.7Upgrade the Firmware of the Base Station	56
5.5Exit Web	58
Chapter 6: Hollyvox APP	. 59
6.1 Download the Hollyvox APP	59
6.2 Connect the Phone to the Wi-Fi of the Base Station	59
6.3 Configure the Beltpack	60
6.4Check the Grouping	61
6.5Configure Parameters	61
6.5.1 M&R Settings	62
6.5.2 2-Wire Settings	63
6.5.3 4-Wire Settings	68
6.5.4 Wi-Fi Settings	72
6.5.5 Language	72
6.5.6 Reset	73
6.5.7 Call Settings	74
6.6Hollyvox App General Settings	75
Chapter 7: Specifications	76
Chapter 8: Support	. 78

Safety Precautions

安全のため、Hollyvox G51 を使用する前に以下の安全上の注意事項をお読みく頂き、正しく 使用してください。

- バッテリーの過熱や爆発を防ぐため、デバイスを加熱機器(電子レンジ、電磁調理器、電気 オーブン、電気ヒーター、圧力鍋、給湯器、ガスコンロなど)の近くや内部に置かないでください。
- 製品に付属のオリジナルの充電器とデータケーブルを使用してください。
 認定されていない充電器、データケーブル、またはバッテリーを使用すると、感電、火災、爆発、その他の危険が生じる可能性があります。
- ・電源ケーブル、特にプラグ、コンセント、デバイスから伸びている部分を踏んだり、圧迫したりし
 ないでください。
- ・ 雷雨のときや長期間使用していないときは、デバイスのプラグを抜いてください。
 Hollyvoxの資格のある技術者または専門家の指導を受けていない限り、デバイスを分解しないでください。
- すべての修理作業は、メーカーの資格のある技術者が行う必要があります。

この度は Hollyvox G51 全二重 ENC ワイヤレス インターコム システムをご購入いただきありがとう ございます。 ワイヤレス インターコム システムを試したことがない方は、 ワイヤレス インターコム界で 最高のデバイスの 1 つである Hollyvox G51 全二重 ENC ワイヤレス インターコム システムを今す ぐ体験してください。

このシステムには、他にはない魅力があります。このユーザー マニュアルでは、デバイスのインストールや 電源接続など、Hollyvox G51 を使い始めて現場でのコミュニケーションを開始する方法について説 明します。.

1.1 Key Features

- Hollyvox G51 では、ボタンを押すことなく、最大 8 人のベルトパック ユーザーが使用できます。
 ベースステーションとヘッドセット間の無線伝送距離は最大 1,300 フィート (400 m) です。
- 音声品質はキャリアグレードでバックグラウンドノイズがなく、サンプリングレートは16kHz、周波数範囲は200Hz~7kHz、信号対雑音比は60dB、歪みは1%未満です。
 1.9GHzの周波数で動作し、さまざまな国や地域の周波数構成要件を満たします。.
- OB10 ヘッドセットは、プロフェッショナルで堅牢、耐久性があり、快適な装着感を備えています。.
- ベルトパックは、コンデンサーマイクヘッドフォン用の標準 3.5mm ジャックをサポートしています。
- ベース ステーションには 2 線式および 4 線式インターフェイス、POE/LAN インターフェイスがあり、複数のベース ステーションまたは他のインターコム システムとのカスケード接続をサポートします。.

ベースステーションにはパネルアンテナが内蔵されており、自動切り替えにより外部のグラスファイ バーアンテナに接続できます。.

ベルトパックには交換可能なリチウム ポリマー バッテリーが搭載されており、1 回の充電で最大6時間動作できます。充電ベースは、一度にわずか2時間で8個のベルトパックと8個のバッテリーをフル充電できます。.

ベルトパックは二重射出成形技術を使用して作られており、簡単に交換できる取り外し可能なアンテナが付いています。.

- グループの協力とコミュニケーションをサポートします。複数のカスケード接続を簡単にセットアップし、グループA、B、またはCで各ベルトパックを実行できます。.
- 構成とアップグレードは、ベースステーション、アプリ、Webページを通じてサポートされます。
 優れたデュアルマイク ENC テクノロジーを備えており、困難な状況でも不要な背景ノイズを効果的にブロックし、クリアな音声を実現します。.

1.2 Product Interface

1.2.1 Base Station



- ① Antenna Interface
- ② Up Button
- (3) Left Button
- (4) Menu/Confirmation Button (Press and hold the button to enter the menu interface/Press the button for confirmation)
- (5) Right Button
- 6 Down Button
- Power Button

- 8 3/8 Screw Hole
- (9) NP-F Battery Slot
- 10 Power Supply Interface
- 4-Wire Audio Input & Output Interface (RJ45)
- (12) USB Interface
- (13) 3/8 Screw Hole
- (14) 2-Wire Audio Input & Output Interface
- (15) POE/LAN Interface

1.2.2 Beltpack



- ① Antenna Interface
- ② TALK Button (Press the button to talk/Release the button to enter the mute mode)
- ③ Battery Compartment Switch
- ④ USB-C Interface
- (5) Left/Group A Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジ ケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ A に属していますが、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジ ケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ A に属しており、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

(A) Confirmation/Group B Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジ ケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ B に属していますが、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジ ケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ B に属しており、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

⑦ Right/Group C Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジ ケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ C に属していますが、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジ ケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ C に属しており、グループ 内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

- ⑧ Volume + Button
- 9 Volume Button
- 10 Back Clip
- (1) Power Switch
- (12) Charging Contacts
- (13) OB10 Headset Interface
- (14) 3.5mm Headset Jack

1.2.3 Line Sequence Interface



① 3.5mm Headset Plug

Connection: M G R L Microphone impedance: 600Ω Speaker impedance: 32Ω

- ② 0B10 Headset Interface
 - PIN1: GND PIN2: DET PIN3: GND PIN4: SPK PIN5: MICP PIN6: MIC_GND PIN7: MICP2 PIN8: ENC_KEY

③ 4-Wire Interface

Input impedance: 10KΩ PIN1: NULL PIN2: NULL PIN3: AUDIO OUT+ PIN4: AUDIO IN+ PIN5: AUDIO IN-PIN6: AUDIO OUT-PIN7: GND PIN8: GND ④ 2-Wire Interface
 PIN1: GND
 PIN2: POWER
 PIN3: AUDIO

⑤ POE/PWR Interface

- PIN1: -POWER
- PIN2: -POWER
- PIN3: +POWER
- PIN4: +POWER
- PIN5: +POWER
- PIN6: +POWER
- PIN7: -POWER
- PIN8: -POWER

1.3 Packing List



8 Beltpacks, Single-Ear Headsets

1	RU51 Wireless Intercom System RRU1
2	Electret Mic ENC Single-Ear Headset (HS01)
3	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack8
4	Beltpack Battery Charging Base (CB01)1
(5)	External Fiberglass Antenna (AT01)2
6	Beltpack Battery for BP51 (BTY01)16
7	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)1
8	Neck Strap
9	POE Adapter (ADAP01)1
10	3/8 Mounting Screw (MS01)1
(11)	Crab Clamp for RU51 (CC01)1
(12)	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)1
(13)	Hard-Shell Carry Case1
(14)	RJ45 to XLR Cable1
(15)	AC Power Cable
(16)	USB-A to USB-C Cable1
(17)	User Manual1
(18)	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines1

4 Beltpacks, Single-Ear Headsets

1	RU51 Wireless Intercom System RRU1
2	Electret Mic ENC Single-Ear Headset (HS01)4
3	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack
4	Beltpack Battery Charging Base (CB01)1
(5)	External Fiberglass Antenna (AT01)
6	Beltpack Battery for BP51 (BTY01)8
7	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)1
8	Neck Strap4
9	POE Adapter (ADAP01)1
(10)	3/8 Mounting Screw (MS01)1
(11)	Crab Clamp for RU51 (CC01)1
(12)	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)1
(13)	Hard-Shell Carry Case1
(14)	RJ45 to XLR Cable
(15)	AC Power Cable
(16)	USB-A to USB-C Cable
(17)	User Manual1
(18)	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines1



8 Beltpacks, Double-Ear Headsets

1	RU51 Wireless Intercom System RRU1
2	Electret Mic ENC Double-Ear Headset (HS02)
3	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack8
4	Beltpack Battery Charging Base (CB01)1
(5)	External Fiberglass Antenna (AT01)2
6	Beltpack Battery for BP51 (BTY01)16
7	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)1
8	Neck Strap8
9	POE Adapter (ADAP01)1
10	3/8 Mounting Screw (MS01)1
(11)	Crab Clamp for RU51 (CC01)1
(12)	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)1
(13)	Hard-Shell Carry Case1
(14)	RJ45 to XLR Cable1
(15)	AC Power Cable
(16)	USB-A to USB-C Cable1
(17)	User Manual1
(18)	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines1

4 Beltpacks, Double-Ear Headsets

1	RU51 Wireless Intercom System RRU1
2	Electret Mic ENC Double-Ear Headset (HS02)4
3	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack
4	Beltpack Battery Charging Base (CB01)1
(5)	External Fiberglass Antenna (AT01)2
6	Beltpack Battery for BP51 (BTY01)8
7	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)1
8	Neck Strap4
9	POE Adapter (ADAP01)1
10	3/8 Mounting Screw (MS01)1
(11)	Crab Clamp for RU51 (CC01)1
(12)	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)1
(13)	Hard-Shell Carry Case1
(14)	RJ45 to XLR Cable1
(15)	AC Power Cable
(16)	USB-A to USB-C Cable1
(17)	User Manual1
(18)	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines1

2.1 Base Station



Base Station Installation

- 1. 上図のようにアンテナを設置します。
- 2. ベース ステーションを電源アダプタに接続するか、NP-F バッテリーを取り付けて電源を供給します。.
- 3. 電源ボタンを押してベースステーションの電源をオンにします。



Note: ベースステーションは1.7m以上の高さに設置することをお勧めします。

2.2 Beltpack



- Beltpack Installation
- 1. 上の図に示すように、電池ボックスを開き、電池を挿入します。
- 2. 電源スイッチを切り替えてベルトパックをオンにします。
- 3. ベルトパックの状態が LOST から TALK に変わったら、通話の準備が整います。 ミュート モード に入るには、ベルトパックの上部にある TALK ボタンを押します。 この場合、他のベルトパック ユーザーの音声は聞こえますが、 会話することはできません。 他のユーザーと会話するには、 ボ タンをもう一度押してミュート機能をオフにします。
- 4. ベルトパックは、3.5mm と OB10 の 2 種類のヘッドセット インターフェイスをサポートしています。 特定のニーズに基づいてインターフェイスを選択できます。
- 5. 他のインターコム システムが 4 線式または 2 線式インターフェイスを介して接続されている場合、ベース ステーション メニューに入り、インターコム システム全体のゲインのバランスをとるため に入力ゲインと出力ゲインを調整できます。
- 6. バッテリーは長期間保管するとスリープモードに入るため、最初の3回の使用ではベルトパックを完全に充電して放電することをお勧めします。

Repairing

ベルトパックの番号は、誤操作やその他の理由により失われる場合があります。この場合、USB-A - USB-C ケーブルを使用してベルトパックをベース ステーションに接続し、ベルトパックで [ペアリング] を選択し、使用可能な番号を選択してペアリングを確認します。

その後、ベース ステーションとベルトパックのディスプレイ画面に「ペアリング中…」と表示されます。 画面に「ペアリング成功」と表示されるまで待ってから、ベース ステーションとベルトパックからケーブ ルを取り外します。

2.3 Cascade Connection

1. ネットワーク ケーブルを使用して 2 つのベース ステーションをカスケードし、ベルトパック ユーザーを最 大 16 人まで拡張できます。ネットワーク ケーブルは、 568B 規格に配線された RJ45 コネクタを備え た標準 Cat5e ケーブルである必要があります。 カスケード接続のネットワーク ケーブルの最大長は 300 メートルですが、 POE ケーブルは 100 メートルを超えてはなりません。

Standard Network Cable	Category	Maximum Length
	CAT5e CAT6e	984ft (300m)

2. Hollyvox G51 ベースステーションを接続するための 2 つの方法: 4 線式カスケード接続と IP カスケード接続。 2 つのベースステーションを接続する場合は、4 線アナログ信号カスケード接続を使用します。3 つ以上の基地 局の場合は、推奨される IP デジタル信号カスケード接続を使用してください。

A:IPカスケード接続

ベースステーションをマスターデバイスとして設定する必要があります。カスケードシステム内のグループ A、B、および C のベルトパック ユーザーは通信できます。

B:4線式カスケード接続

両方のベースステーションをマスターデバイスとして設定する必要があります。 カスケード システム内のグループ A、 B、および C ベルトパック ユーザーは通信できません。

3.POE アダプタを使用してマスター デバイスに電力を供給する場合、POE アダプタはベース ステーションの電源インターフェイスに接続する必要があります。次に、ネットワーク ケーブルを使用してマスター デバイスの POE インターフェイスをリモート デバイスの電源インターフェイスに接続し、バッテリーを使用せずにリモート デバイスの電源を入れます。電源にはNP-F電池も使用できます。

M&R Settings

2 つのベース ステーション間にネットワーク ケーブルを接続した後、メニュー インターフェイスに入り、 ベース ステーションをマスター デバイスまたはリモート デバイスとして設定します。一方のベースステー ションをマスターデバイスとして設定し、もう一方のベースステーションをリモートデバイスとして設定す る必要があります。

有線ネットワーク設定で両方のベースステーションをオフに設定する必要があります。

[Hollyvox G51]

Base Station ①	「ネットワーク」を選択して有線ネットワーク設 定にアクセスし、「オフ」にします。	ベース ステーションをマスター デバイスとして設定 するには、 [マスター - リモート デバイス] を選択し ます。
Network Settings	Wired Network Setting ON OFF ✓ IP Address: 192.168.218.10 Subnet Mask: 255.255.0 Gateway: 192.168.218.1 User Name: admin Password: 12345678	Master-Remote Device ℃ Master Device ✓ Remote Device
Base Station ②	「ネットワーク」を選択して有線ネットワーク設 定にアクセスし、「オフ」にします。	ベース ステーションをリモート デバイスとして設定す るには、 [マスター - リモート デバイス] を選択しま す。
Network Settings	Wired Network Setting ⊃ ON OFF PAddress: 192.168.218.10 Subnet Mask: 255.255.255.0 Gateway: 192.168.218.1 User Name: admin Password: 12345678	Master-Remote Device Device
	上/下ボタンを使用して対応するマスター IP アドレスを選択し、確認します。	Master-Remote Device>Master IP Address:192.168.218.011Master IP Address:192.168.218.012Master IP Address:192.168.218.013Master IP Address:192.168.218.014Master IP Address:192.168.218.015

4-Wire Settings

2 つのベース ステーション間にネットワーク ケーブルを接続した後、4 線式設定インターフェイスに入り、ラ イン シーケンス スイッチングを選択し、一方のベース ステーションを標準に設定し、もう一方のベース ステ ーションをクロスに設定します。

【Hollyvox G51】

Base Station ①	4線式設定を入力し、ラインシーケンススイッチング を選択します	標準を選択	
4 Wire Setting	4 Wire Setting ⇒ Input Gain > Output Gain > Line Sequence Switching >	Line Sequence Switching ⊃ ³ / _{IN+} 0 ¹ / _{UT-} 0 ⁵ / _{UT-} Standard ∨ ³ / _{OUT+} ⁴ / _{N+} ⁵ / _{IN-} 0 ⁶ / _{UT-} Cross	
Base Station ② 4線式設定を入力し、ラインシーケンススイッチング を選択します		クロスを選択	
4 Wire Setting	4 Wire Setting Input Gain > Output Gain > Line Sequence Switching >	Line Sequence Switching ⊃ ³ 4 0 ⁴ 0 ⁵ 1 Standard ³ 4 5 6 I Standard ³ 4 5 6 I Cross ∨	

Cascade Connection Diagram



Two-System Cascade Connection

以下の図に示すように、2 つの基地局をカスケード接続できます。 ネットワーク ケーブルを使用して、 ベース ステーションの POE インターフェイスを別のベース ステーションの電源インターフェイスに接続する だけです。 POE アダプタを使用してマスター デバイスに電力を供給する場合、POE アダプタはベース ステーションの電源インターフェイスに接続する必要があります。 次に、ネットワーク ケーブルを使用して マスター デバイスの POE インターフェイスをリモート デバイスの電源インターフェイスに接続し、バッテリー を使用せずにリモート デバイスの電源を入れます。電源にはNP-F電池も使用できます。



Note: 各ベース ステーションは少なくとも 1.5 m 離して配置し、一度に 1つずつ電源をオンにする必要があります。

Cascade Connection with Solidcom \mbox{Cl}

ネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーションの 4 線インターフェイスと Solidcom C1 の 4 線インターフェイスを接続します。 カスケード接続時のネットワークケーブルの最大長は300メートル です。



Cascade Connection with Syscom 1000T

RJ45 to Dual XLR Cable

Network RJ45 Pinout 568B Wiring

XLR Male: PIN1, PIN2, PIN3

XLR Female: PIN1, PIN2, PIN3

RJ45 デュアル XLR ケーブルを使用して、ベース ステーションの 4 線インターフェイスと Syscom 1000T の 4 線インターフェイスを接続します。カスケード接続のケーブルの最大長は 300 メートル です。



Multiple-System Cascade Connection

Three Hollyvox G51 Systems



Figure 1

Note: 各ベースステーションは互いに少なくとも 2 m 離して配置する必要があります。



Figure 2

1.3 システムのカスケード接続では、ベース ステーションのメニュー/確認ボタンを押したままにしてメニュー インタ ーフェイスに入り、[リセット] を選択します。(図2を参照)

2. ネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーション B とベース ステーション A の 4 線インターフェイスを接続します。(図1を参照)

Three Hollyvox G51 Systems



Figure 3

3. ベース ステーション B のメニュー インターフェイスに入り、[4 Wire] > [Line Sequence Switching] > [Cross] を選択します。(図 3 を参照)

4. ネットワークを使用してベースステーション C とベースステーション B の POE/LAN インターフェイスを接続します。

ケーブル。(図1を参照)



Figure 4

5. ベースステーション C のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を 選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。 (図4を参照)

Four Hollyvox G51 Systems



Figure 1

Note: 各ベースステーションは互いに少なくとも 2 m 離して配置する必要があります。



Figure 2

1.4 システムのカスケード接続では、ベース ステーションのメニュー/確認ボタンを押し続けてメニュー インターフェイスに入り、 [リセット] を選択します。(図2を参照)

2. ネットワークを使用してベースステーション B とベースステーション A の POE/LAN インターフェイスを接続します。 ケーブル。(図1を参照)

Four Hollyvox G51 Systems



Figure 3

3. ベースステーション A のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。(図 3 を参照) 4. ネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーション C とベース ステーション B の 4 線式インターフェイスを 接続します。(図1を参照)



Figure 4

5. ベース ステーション C のメニュー インターフェイスに入り、[4 Wire] > [Line Sequence Switching] > [Cross] を選択します。(図4を参照)

6. ネットワークを使用してベースステーション D とベースステーション C の POE/LAN インターフェイスを接続します。

ケーブル。(図1を参照)

7. ベースステーション D のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。 (図 3 を参照)

3.1 Display Interface



- ベースステーション バッテリー ボルテージ (NP-F Battery Slotを使用した際に表示されます)
 ベルトパックステータス
 - TALK:他者と話したり、声を聞いたりすることができます。 MUTE:ミュートされ、他者の音声のみが聞こえます。 LOST:ベース ステーションから切断されています。 LINK:ベース ステーションに接続しています。
- ③ ベルトパックナンバー
- ④ ベルトパックバッテリーレベル
- ⑤ ベルトパック信号強度
- ④ベルトパックの低バッテリー表示

3.2 Operation Instruction

Base Station

ベースステーションのメニュー/確認ボタンを約3秒間押し続けて、メニューインターフェイスに入ります。



3.2.1 Network Settings

5
>
>

Wi-Fi設定を選択してWi-Fiをオンまたはオフにします。電源を入れるとIPアドレス、SSID、パスワードが表示されます。

WIFI Set	ting	Ð
ON		\checkmark
OFF		
IP Address:	192.168.217.100	
SSID:	HLD_12345678	
Password:	12345678	

② [有線ネットワーク設定] を選択して、DHCP をオンまたはオフにします。 IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ、Web ページにログインするためのユーザー名とパスワードも表示できます。

Wired Netv	vork Setting	Ð
ON		
OFF		\checkmark
IP Address:	192.168.218.10	
Subnet Mask:	255.255.255.0	
Gateway:	192.168.218.1	
User Name:	admin	
Password:	12345678	

3.2.2 Master & Remote

① ベースステーションをマスターデバイスに設定するには、「マスターデバイス」を選択します。

Master-Remote Device	Ð
Master Device	\checkmark
Remote Device	

② [リモート デバイス] を選択してベース ステーションをリモート デバイスに設定すると、利用可能な マスター デバイスの IP アドレスのリストが表示されます。 接続したいマスターデバイスに対応するIP アドレスを選択します。

- ・ 単一のベースステーションを使用する場合、それをマスターデバイスとして設定する必要があります。
- 複数のベースステーションを使用する場合、1 つのベースステーションをマスターデバイスとして設定
- し、もう1つのベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要があります。

Master-Remote Device	Ð
Master Device	
Remote Device	\checkmark



3.2.3 4-Wire Settings



① 入力ゲインを選択して入力ゲインを設定します。



②出力ゲインを選択して出力ゲインを設定します。



③ 標準モードとクロス モードを切り替えるには、[ライン シーケンス切り替え]を選択します。



3.2.4 言語



3.2.5 グループ プリセット

Group Presets	Ð
A Group	
B Group	
Customize	
Default	

①1つのグループ: すべてのベルトパックと2線式および4線式オーディオシステムはグループAに属します。この場合、ベルトパックのグループA表示灯が点灯します。

② 2 つのグループ: 1 ~ 4 の番号が付いたベルトパックと 2 線式および 4 線式オーディオ システム はグループ A にあり、5 ~ 8 番のベルトパックはグループ B にあります。この場合、ベルトパックの対 応するグループ インジケータ ライトが点灯します。

③ カスタマイズされたグループ化: ナビゲーション ボタンと確認ボタンを使用して、ベルトパックと 2 線式および 4 線式オーディオ システムを異なるグループに割り当てることができます。この場合、 ベルトパックの対応するグループ インジケーターライトが点灯します。

④ デフォルトのグループ化: すべてのベルトパックと 2 線式および 4 線式オーディオ システムが含まれています。この場合、ベルトパックのグループ A インジケーターライトが点灯します。

3.2.6 2-Wire Settings



1 Auto Null

ベースステーションを 2 線式デバイスに接続します。2 線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフ にするか接続を外して、2 線式リンク上で他の音声伝送がないことを確認します。そうしないと、 自動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。[自動ヌル]を選択して [確認] を押 すと、ベースステーションは 2 線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。

※接続されている機器によっては、Auto Nullの機能が使用出来ない場合もあります。



② Cable Compensation

Cable Compensationを選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブル長に応じて対応する補償 オプションを選択します。

Cable Compensation	5
50m	\checkmark
100m	
150m	
200m	

③ Terminal Res

2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗があるかどうかを確認するには、 [端子抵抗]を選択します。設定されている場合は、「OFF」を選択します。それ以外の場合は、「ON」 を選択します。



④ 入力ゲインを選択して、適切なゲインレベルを設定します。



⑤ 出力ゲインを選択して適切なゲインレベルを設定します



3.2.7 リセット

[リセット]を選択すると、ベースステーションの構成情報がデフォルト設定にリセットされます。



3.2.8 インフォメーション

Info	C
Version Info	V1.0.0.1 H002
Master & Remote	Master
Auto Null	Failure
Cable Compensation	50m
Terminal Resistance	OFF

Info	5
2–Wire Input Gain	0dB
2–Wire Output Gain	0dB
4-Wire Input Gain	0dB
4-Wire Output Gain	0dB
4.1 Display Interface



- ①ベルトパック信号強度
- ② 充電中のベルトパック
- ③ ベルトパックのバッテリー残量
- ④ ベルトパック番号
- ⑤ ベルトパックのステータス

TALK: 他者と話したり、声を聞いたりすることができます。

MUTE: ミュートされ、他者の音声のみが聞こえます。

LOST: ベース ステーションから切断されています。

LINK: ベース ステーションに接続しています。

4.2 Operation Instruction

4.2.1 Menu Description

ベルトパックの音量を上げる (+) ボタンと音量を下げる (-) ボタンを同時に 3 秒間押し続けて、メニューに入ります。 メニューの機能は次のとおりです。

1. USB-A - USB-C ケーブルを使用してベルトパックをベースステーションに接続し、[ペアリング] を選択して、1~8の利用可能な番号を選択してペアリングを確認します。次に、ベースステーションとベルトパックの表示画面に「ペアリング…」と表示されます。画面に「ペアリング成功」と表示されるまで待ってから、ベースステーションとベルトパックからケーブルを取り外します。k



2. Side Tone を選択して、サイドトーン出力音量を調整します。レベル 0 に設定するとサイドトーン 機能は無効になり、サイドトーン出力音量はレベル 1 から 3 まで段階的に増加します。





3. [言語]を選択して、デバイスの言語を中国語と英語に切り替えます。





4. [リセット]を選択して、ベルトパック構成情報をデフォルト設定に戻します。



5. [情報]を選択して、ベルトパックに関する関連情報を表示します。



- 5.1 RSSI は、現在の無線信号強度を表示します。
- 5.2バージョンには、現在のソフトウェアのバージョンが表示されます。



6. 「終了」を選択してメニューに戻ります。



4.2.2 Beltpack Grouping Indicator Light Status

Push-to-Talk Logic					
Number	Preset Mode	Functions	Key Color	Light Status	Note
		No operation: 聞くとはできるが話すことは できない	Green	Solid	
1	Talk and Force Listen	Single press: 聞くことも話すことも出 来る	Orange	Solid	
		Long press: keyColorが約0時プ レスしている間話すことが出来る	Orange	Solid	
		No operation: 聞くことはできるが話すことは できない	Green	Solid	マイクをオンにしてアナウン
2	Announce	Single or double press: 操作無効	Green	Solid	スを有効にすると、クルーフ 内の他のすべてのベルトパ ック ユーザーは聞くことはで
		Long press: ルスしている間、話は出 来るが間くことはできない	Orange	Solid	きますが、話すことはできま せん
	Force Talk and Force Listen	No operation: 聞くことも話すこともで きる	Orange	Solid	
3		Single or double press: 操作無 効	Orange	Solid	
		Long press: 操作無効	Orange	Solid	
		No operation: 聞くことも話すこともで きる	Orange	Solid	デフォルトステータス
4	Talk and Listen	Double press: ベルトパックユーザー はグループに出入りできます。グループ 内にいる場合、ベルトパックユーザーは 聞くことも話すこともできます。グループ 外にいる場合、ベルトパックユーザーは 聞くことも話すこともできません。	White	White Solid	ダブル押しでグループが終 了(インジケーター白色) ダブル押しで再びグループ に入ることが出来ます。 (インジケーターオレンジ色)
		Long press:KeyColorが白 色の時プレスしている間話すことが 出来る	Orange	Solid	
5		No operation: 聞くことはできるが話すこ とはできない	Green	Solid	
	Force Listen	Single or double press: 操作無 効	Green	Solid	
		Long press: 操作無効	Green	Solid	

		No operation: 聞くことも話すことも 出来ない	Colorless	Off	
6	Talk-only	Single press: 話すことが出来る	Red	Solid	
		Long press: K e y C o I o r が 消えている時、押している間話すことが 出来る	Red	Solid	
		No operation: 聞くことも話すことも 出来ない	Colorless	Off	
7	Listen-only	Single press: 聞くことが出来る	Green	Solid	
		Long press: K e y C o I o r が 消えている時、押している間聞くことが出 来る	Green	Solid	
		No operation: 聞くことも話すことも 出来ない	Colorless	Off	
8	Dual Talk and Listen	Single press:聞くことが出来る	Green	Solid	
		Long press: K e y C o I o r が 消えている時、押している間は話しが出 来る	Red	Solid	

Operation Mode	Preset Mode	シーンの説明
	Talk and Force Listen	主に聞き、時折話しをしたい時
Cinala pross mode	Talk-only	グループ内で一時的に話しがしたい時
single-press mode	Listen-only	グループ内で一時的に聞きたい時
	Dual Talk and Listen	グループ内で一時的に聞いたり、話しをしたい時
Double-press mode (誤タ ッチ防止)	Talk and Listen	工場出荷時のモード. グループを退出したり、参加したりできる
PTT mode	Announce	アナウンスを有効にすると、グループ内の他のすべてのベレッ トパックユーザーは聞くことはできますが、話すことはできません。
	Force Talk and Force Listen	聞くことも話すこともできる。 ユーザーが意図しない行動をしてコミュニケーションを妨害す るのを防ぐため、すべての操作は無効

Beltpack Op	peration	
Key lock mode	Force Listen	聞くことはできるが、話すことはできない。 ユーザーが意図しない行動をしてコミュニケーションを妨害す るのを防ぐため、すべての操作は無効



Light Color	ベルトパックのリスニング&トークステータス
Off	聞くことも話すことも出来ない
White	聞くことも、話すことも出来ない
Green	聞くことはできるが話すことはできな い
Red	話すことはできるが聞くことはできない
Orange	聞くことも、話すことも出来る

Headset Features

- 1. ベルトパック ヘッドセットのマイク ブームに ENC スイッチがあります。
- 2. スイッチをオンにすると、インジケーターライトが青色に点灯します。スイッチをオフにすると、表示灯が消えます.



5.1 Configure the Base Station

ベース ステーションの電源をオンにし、ベース ステーションの POE または PWR インターフェイスとコンピ ュータのネットワーク ポートを介してネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーションをコンピュータ に接続します。コンピュータとベースステーションに同じネットワークセグメントを構成します。コンピュー タでブラウザを開き、次のアドレスを入力します (ベースステーションのネットワーク メニューで対応する アドレスを確認してください)。

マスターデバイス: 192.168.218.10

リモートデバイス: 192.168.218.11

Web ページにログインして、ベースステーションをアップグレードしたり、ベルトパックのグループ化を実行したり、ベルトパックの設定を構成したりできます。

5.1.1 ベースステーションとコンピュータをネットワークケーブルで接続 する



ベース ステーションの電源をオンにし、ベース ステーションの POE または PWR インターフェイスとコン ピュータのネットワーク ポートを介してネットワーク ケーブルを使用してベース ステーションをコンピュー タに接続します。

5.1.2 Log in to the Web Page

① ベースステーションのIPアドレスとパスワードを確認する

ベースステーションの IP アドレスとログインパスワードを表示する手順は次のとおりです。ベースステーションのメニューボタンを長押しし、[ネットワーク]、[有線ネットワーク設定] の順に選択して、ベースステーションの IP アドレス、ユーザー名、およびパスワードを表示します。

Wired Netv	5	
ON		
OFF		\checkmark
IP Address:	192.168.218.10	
Subnet Mask:	255.255.255.0	
Gateway:	192.168.218.1	
User Name:	admin	
Password:	12345678	

② ベースステーションとコンピュータに同じネットワークセグメントを構成します。

ネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーションの RJ45 ネットワーク ポートとコンピュータのネット ワーク ポートを介してベース ステーションをコンピュータに接続します。コンピュータ ネットワークの IP アドレ スを 192.168.218.XXX に、ベース ステーションのデフォルトの IP アドレスを 192.168.218.10 に、サブネット マスクを 255.255.255.0 に設定します。0

Internet 协议版本 4 (TCP/IPv4) Proper	rties	Х			
General					
You can get IP settings assigned automatically if your network supports this capability. Otherwise, you need to ask your network administrator for the appropriate IP settings.					
Obtain an IP address automatical	ly				
OUse the following IP address:					
IP address:	192 . 168 . 218 . 200				
Subnet mask:	255 . 255 . 255 . 0				
Default gateway:	192 . 168 . 218 . 1				
Obtain DNS server address auton	natically				
 Use the following DNS server add 	resses:				
Preferred DNS server:					
Alternate DNS server:	• • •				
Validate settings upon exit Advanced					
	OK Cance				

③ コンピュータでブラウザを開き、ベースステーションの IP アドレス http://192.168.217.100 を入力 します。 ユーザー名 admin とベースステーションのログイン パスワード (デフォルトのパスワード: 12345678)を使用してログインします。



④ Web ページにログインして、ベースステーションをアップグレードしたり、ベルトパックのグループ化 を実行したり、ベルトパックの設定を構成したりできます。

•必要に応じて、対応するベルトパックインターフェイスをクリックします。赤いボックス内のステー タスは、ベルトパックがベースステーションに接続されているかどうかを示します。 ベルトパックは、 ステータスが「接続済み」と表示されている場合にのみ設定できます。

HOLLY	vox			Langement Anglish 🌖 🖨
	Name			
			1	
			A Oroia: A A	
			Tally and Linear 2	
			transigned >	
			Talli not histor 5	
			insesigned s	
			Talk and Liston 5	
				Chronie: Prayar, Contactale
				Nellen Deut Creat

HOLLY	vox	₽ Gross Sections		Languaget English 🗦 🛱
Maiter Dev				
Boater	Same			
100			May A from A a	
202. 104			10 finates Talk and Living ->	
31.0			Key: B Bassigued >	
906 197			B ² Datus Talk and Green S	
890				
			Ray C Unseigned >	
			10 fluine till ad Lines s	
				Assten Reset Group

5.2 Configure the Beltpack

5.2.1 Rename the Beltpack

対応するベルトパック番号をクリックして、ベルトパックに名前を付けます。名前は中国語の文字をサポートしておらず、大文字、小文字、数字を含む6文字に制限されています。

	234		
HOLLYVOX	😢 lara la lar		Languages English 🗦 🕒
Master Device 😽	wi mi 2		
Humber Humber HT HT HT HT	Setting	Ray A Group A 2 M Station Table and Latens 3 Key B Bassicand 2 MP Stretze Table and Latens 3 May C Bassicand 3 Mey C Bassicand 3 Mey C Bassicand 3	
			Connect Transit Reconnected
			Assign Meast Group

- ① ベルトパックの対応する番号をクリックしてください
- 2 Click 🖉
- ③ベルトパックの名前を編集する
- (4) Click ${\scriptsize {\scriptsize \ensuremath{ \odot }}}$ to confirm or ${\scriptsize {\scriptsize \ensuremath{ \otimes }}}$ to cancel

5.2.2 Group the Beltpack

下の図に示すように、接続されたベルトパックをクリックしてグループ化と通信設定を構成します。 構成後、「割り当て」をクリックしてベルトパックを目的のモードに切り替えます。

HOLLYVOX			Languages Hinglish > E
Master Device 💙			
Number None 201 192 402 192 403 192 404 194 405 192 404 194 405 192 405 192 406 192 407 192 408 192	Sertius:	Boy A Group A > Df 204 as Control Life a Boy B State of the State of the State Boy B State of the State State of the State State of the State Boy State of the State State of the State Boy State of State of State State of State of State of State State of State of State of State State of State of State of State of State State of State of State of State of State of State State of State of State of State of State of State of State State of State of Sta	
		W Stange Talk and Linne 2	Communit, Stationary, Elgosophilacoung Auclique Resard Chicup

5.3 Group the Intercom System

① インターコム システムをグループ化できます。下の図は、インターコム システムが 1 つしかない場合の グループ化を示しています。



② 下の図は、2 つのインターコム システムをカスケード接続した場合のグループ化を示しています。



5.4 インターカムシステムのカスケード構成

設定インターフェイスにアクセスするには、[設定]をクリックします。.

HOLLYVOX		Linguage: English 👂 🗗
Master Device 🖌		
Hundber Name 161 1921 162 1922 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1924 1925 1926	Rey A Greep A > IF Brank Table and Loren => Rey B Brank good => Rey C Unacting => Rey C Unacting => Rey C Unacting =>	
	in der	. Convect: Risconse Hadonnee Had Assign Reset: Crocp

5.4.1 ベースステーションをマスターまたはリモートデバイスとして設定する

ベースステーションを1台だけ使用する場合、そのベースステーションをマスターデバイスとして設定 する必要があります。2台のステーションを使用する場合、1台のベースステーションをマスターデ バイスとして設定し、もう1台のベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要がありま す。この機能は、2台のベースステーションがネットワークインターフェイスを介してカスケード接続さ れている場合にのみ使用できます。設定後、[適用]をクリックすると、すぐに有効になります。マ スターデバイスとして設定されたベースステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に1~8 に変更されます。リモートデバイスとして設定されたベースステーションの場合、ベルトパックの番号 は自動的に9~16に変更されます。カスケード接続がある場合は、1台のベースステーションを リモートデバイスとして設定する必要があります。ベースステーションが1台しかない場合にベースス テーションをリモートデバイスとして設定すると、ベルトパック間の通信が無効になります。この場合、 ベースステーションをマスターデバイスとしてリセットする必要があります。

1)-	HOLLYVOX	Settings			Language: English 📏 🕒	
2)-	Master-Remote Setting					
	2 Viré Settingi					
	4 Wire Settings					
	Network Settings					0
	Langinge		C Maniator Davice	C Remote Device		(3)
	Resat					
	Firmware Opprade					
					Apply:	(4)

- (1) Click Settings
- ② Click Master-Remote Setting
- ③ Set the base station as the master or remote device
- ④ Click App1y

5.4.2 Configure the Cascaded 2-Wire System

① Auto Null

ベースステーションを 2 線式デバイスに接続します。2 線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフにするか切断して、2 線式リンクで他のオーディオ伝送がないことを確認します。そうしないと、自動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。

[自動ヌル] を選択して [確認] を押すと、ベースステーションは 2 線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。

② Terminal Res

2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗がある場合、Terminal Res を選択します。終端抵抗がある場合は OFF を選択します。それ以外の場合は ON を選択します。

③ Cable Compensation

ケーブル補正を選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブルの長さに応じて対応する補正オプ ションを選択します。

④ Input Gain

2 線入力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻 みです。

⑤ Output Gain

2 線出力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。.

HOLLYVOX				Language: English 🗲 🕒
Maxter-Hemote Setting				
2 Wire Settings	1000 ASA 0			
4 Wire Settings	Auth Mull: Lero	-		
Network Settings	Terminal Reciptanco:			
Language	Cable Compensation • 500 • 1	00m 🕒 150m 🕒 200m		
Reset				
Firsware Upgrade	-568		18 da	
	Output Gain: -150	•	1848	
				Apply

5.4.3 Configure the Cascaded 4-Wire System

① Input Gain

4 線入力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。 ② Output Gain

4 線出力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。

3 Line Sequence Switching

4 ;	線オーデ	17	システムでライン	シーケンスの切り	り替えを実行できます。
-----	------	----	----------	----------	-------------

HOLLYVOX				Language: English 🗲 🗗
Master-Rewate Setting				
2 Wire Settings				
4 Wire Settings				
Network Settings	Input Gain	•	18-8	
Language	Octput: Gala:	•	1841	
Reart	Line Sequence: O	i 6 mt- 13- Standard) 007+ 10+ 10- 007- Crassover	
Firmware Opgrade				
				Apply

5.4.4 Configure the Network of the Base Station

ベースステーションの Wi-Fi パスワードとログイン パスワードを変更できます。新しいパスワードを入力したら、[確認] をクリックしてすぐに適用します。このインターフェイスで IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定することもできます。

HOLLYVOX	19 O'ray Settings		longaagai Engilan 🗲 🖯
Waxter-Homsto Setting			
2 Wice Settings			
4 Wire Settings		Password 2224511	-
Network Settings		Pagewordt wie Gesen winne	-
Language		Veb login period	
Reset .		Papearerik Nicklassen kurn	_
		 Obtain no IP address autometically 	
Firmare Upgrade		The following TP address Contine	.
		28 Alberti 192 . 198 . 218 . 10	
		200 - 200 - 200 - 0	
		192 . 169 . 218 . 1	

5.4.5 Switch the Language of the Base Station

言語をクリックすると、中国語と英語を切り替えることができます。

HOLLYVOX		Language: English 📏 🗗
Waster-Remote Setting		
2 Wire Settings		
4 Tire Settings		
Network Settings		
Language	Trinne	
Reset		
Timmere Upgrade		
		Apply

HOLLYVOX		
Master Resole Setting		
1 Nore Services		
t füre Settinge		
Termink Servings		
Langunge	Second	
Reart	Contra	
Firmure Operate		

5.4.6 Reset the Base Station

「リセット」をクリックし、「確認」をクリックして、「適用」をクリックすると、ベース ステーションの構成情報 がデフォルト設定にリセットされます。

HOLLYVOX	30 oraș Sertinșa	Language: Brightan 🔺 🔁
Warter-Hemote Setting		
2 Vice Settings		
4 Wire Settings		
Network Settings		
Language	Canad Canad	
Reart .		
Firmmare Upgrade		
		Apply

「Confirm」をクリックして再度ログインしてください。

HOLLYVOX	in may setting	Larrance Matters > E
Wester-Reports Setting		
1 Vice Settings		
4 kine Settings		
Network Settings	.Gaufire to rear to defaults?	
Longtone	Setting succeeded. Flexus Lugin again: 192, 108, 216, 10	
Reart	Contra	
Firmesre Opprode		

5.4.7 ベースステーションのファームウェアのアップグレード

Note: ベース ステーションのファームウェア インストール ファイルは、テクニカル サポートに依頼するか、公式 Web サイトからダウンロードすることで入手できます。.

 ファームウェアをコンピュータにダウンロードし、[選択] をクリックしてファームウェア ファイルを選択し、[ア ップグレード] をクリックします。

HOLLYVOX		Language: English 🗲 🔁
Master-Heapte Setting		
2 Wire Settings		
4 Wirw Settings		
Network Settings		
Language	Select the upgra	e File Select File
Reset	(http://	
Firmware Upgrade		

② アップグレードの進行状況が 100% に達するまで待ちます。

HOLLYVOX	199- Scous Settines		Language: English 🗲 🕒
Maiter-Remote Setting			
2 Wire Settings			
4 Wire Settings			
Network Settings			
Language		H.T., RHIH HOULSI. 1.5.2_HOLLTLAND.ota	
Reset		Depredic	
.Firmtare Upgrade			

③ファームウェアのアップグレードが正常に完了すると、ベースステーションは自動的にアップグレードを続行します。



④ アップグレードが成功すると、Web ページに表示されるバージョンが最新のアップグレード バージョンに 切り替わります。



Note: ベース ステーションとベルトパックのファームウェア バージョンが同じでない場合は、USB-A から USB-C へのケーブルを使用してベルトパックをベース ステーションに接続する必要があります。ベース ス テーションは、ベルトパックのファームウェアを自動的に更新して、自身のファームウェアと一致させます。 ベルトパックのファームウェアをアップグレードした後、ベルトパックをベース ステーションと再度ペアリング して、正常に機能させる必要があります。.

5.5 Exit Web

デバイスでの操作が完了したら、終了アイコンをクリックし、「確認」をクリックしてページを終了します。

HOLLY	vox		Lonarchitet Shallon > Er
Master Dev			
Number DF1	Rome 1773	Key A Strong A 🔹	
871 874		$BF \mbox{ fisher } T \mbox{ first large } 0 $	
1975 1979		Rey B. Wannigerst P	
095		Egy C Unstituted	
		di Statur Sile ad Linei 🔹	
			Apolion Read Comp

HOLLY	vox		
Wastes Del			
Hundrey Dis Dis Dis Dis Dis Dis Dis Dis Dis Dis		Do you want to exist Continn Continn Continn	
		. 10 Build an 1946 and 1976	

6.1 Download the Hollyvox APP

Scan the QR code below to download the Hollyvox app.



6.2 Connect the Phone to the Wi-Fi of the Base Station

ベースステーションの Wi-Fi をオンにし、携帯電話で「HLD」で始まる Wi-Fi ネットワークを見つけ て、Hollyvox アプリを開きます。(ベースステーションのネットワーク メニューから Wi-Fi をオンにして、 対応する SSID とパスワードを確認できます。)携帯電話が Wi-Fi に正常に接続されると、アプ リに「HLD_XXXXX 接続されました」と表示されます。



6.3 Configure the Beltpack

1 Tap HLD_XXXXX Connected.



 ② BP 設定、グループ、パラメータ設定などのメニューオプションが表示されます。BP 設定をクリックして インターフェイスにアクセスします。ベルトパックをタップして名前を割り当てます。

BP Settings	2
Croup	>
Parameter Settings	>
Call Settings	0

K Back	
Master Device	
BP1	PPT 2
BP2	PP2 2
BP3	P93 2
BP4	PR4 🖉
BP5	P05 (
BP6	PD6 2
BP7	PP7
BP8	PPB 🖉

6.4 Check the Grouping

グループ化を確認するには、「グループ」を選択します。

Back Settings		Back Group		< Back	Group
BP Settings	>	A Group A	>	Group A	
Croup Group	>			Master Device	
Parameter Settings	>	B Group B	>	Ω BP1 Ω	BP2 A BP3
Call Settings	>			∩ BP4 ∩	BP5 A BP6
		Group C	>	∩ BP7 ∩	BP8 🔊 2 Wir
				🖨 4 Wire	
				1999-1997 (1998) (1	
				B Group B	
				Group C	

6.5 Configure Parameters

① パラメータ設定を選択してインターフェイスにアクセスします。このインターフェイスでは、マスター リモート、2 線設定、4 線設定、Wi-Fi 設定、言語、リセットなどの設定を構成できます。

BP Settings	>	Master-Remote	Master Device
Group	>	2 Wire Settings	
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	
Call Settings	>	WiFi Settings	
		DHCP Settings	
		Language	
		Reset	

6.5.1 M&R Settings

[パラメータ設定] を選択してマスター - リモート インターフェイスに入り、ベース ステーションのマスター デバイスまたはリモート デバイスを設定できます。ベース ステーションを 1 台だけ使用する場合、そのベース ステーションをマスター デバイスとして設定する必要があります。2 台使用する場合、1 台のベース ステーションをマスター デバイスとして設定し、もう 1 台のベース ステーションをリモート デバイスとして設定する必要があります。この機能は、2 台のベース ステーションがネットワーク インターフェイスを介して カスケード接続されている場合にのみ使用できます。設定後、[適用] をタップしてすぐに有効にします。マスター デバイスとして設定されたベース ステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に 9 ~ 16 に変更されます。カスケード接続がある場合は、1 つのベース ステーションをリモート デバイスとして設定する必要があります。ベース ステーションが 1 台しかない場合にベース ステーション をリモート デバイスとして設定すると、ベルトパック間の通信が無効になります。この場合、ベース ステーションをマスター デバイスとしてリセットする必要があります。

K Back Settings		K Back Parameter Setting	š.	
BP Settings	>	Master-Remote	Mastar Device >	× Master-Remote
Group	>	2 Wire Settings	>	Master Device
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>	Remote Device
Call Settings	(>)	WiFi Settings	>	
		DHCP Settings	ž	
		Language	3	
		Reset	>	

6.5.2 2-Wire Settings

1 Auto Null

ベース ステーションを 2 線式デバイスに接続します。2 線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフ にするか切断して、2 線式リンクで他のオーディオ送信がないことを確認します。そうしないと、自 動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。[自動ヌル]を選択して [確認]を押すと、 ベース ステーションは 2 線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。

K Back Settings		K Back Parameter Setting			
BP Settings	>	Master-Remote	Mastar Device >	Z Wire Settin	
Group	>	2 Wire Settings	>	Auto Null	Zero
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>	Terminal Resistance	
Call Settings	>> ()	WiFi Settings	>	Territor de Creasandras	<u></u>
		DHCP Settings	>	Cable Compresation	50m >
		Language	>	Input Gain	-15 0
		Reset	>		

2 Terminal Resistance

2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗がある場合、[終端抵抗]を選択します。終端抵抗がある場合は、[OFF]を選択します。それ以外の場合は[ON]を選択します。.

K Back Settings		C Back Parameter Setting	18		
BP Settings	>	Master-Remote	Master Device 3	2 Wire Settings	2
Group	>	2 Wire Settings	>	Auto Null	Zero
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>	Terminal Resistance	
Call Settings	>	WiFi Settings	>		
		DHCP Settings	>	Cable Compresation	50m >
		Language	>	Input Gain	-15 >
		Reset	>	Output Gain	

3 Cable Compensation

ケーブル補正を選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブルの長さに応じて対応する補正オプション を選択します。

ck Settings		🗸 Back	Parameter Settings
BP Settings	>	Master	r-Remote Maa
Group	>	2 Wire	Settings
Parameter Settings	>	4 Wiro	Settings
Call Settings	(> ()	WiFi S	ettings
		🗐 анср	Settings
		Langua	age
		Reset	





④ Input Gain

設定を調整して、入力信号を対応する値だけ増減することができます。

BD Settings	
BP Settings	
Group	>
Parameter Settings	>
Call Settings	>







⑤ Output Gain

設定を調整して、対応する値で出力信号を増減することができます。

BP Settings	>
Group	>
Parameter Settings	>
Call Settings	>







6.5.3 4-Wire Settings

インターフェイスにアクセスするには、4 線設定を選択します。

BP Settings	>	Master-Remote	Maslar Devic
Group	>	2 Wire Settings	
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	
Call Settings	>	WiFi Settings	
		DHCP Settings	
		Eanguage	
		Reset	

① Input Gain

4線オーディオシステムの入力ゲインを調整できます









② Output Gain

4 線オーディオ システムの入力ゲインを調整できます。

BP Settings	>
Group	>
Parameter Settings	>
Call Settings	>

Master-Remote	Master Device 3
2 Wire Settings	>
4 Wire Settings	>
WiFi Settings	3
DHCP Settings	2
Language	3
Reset	>





③ Line Sequence Switching

4線式オーディオシステムでラインシーケンススイッチングを実行できます

Back Settings	
BP Settings	>
Group	>
Parameter Settings	>
Call Settings	>

Master-Remote	Mastar Device 🗦
2 Wire Settings	>
A Wire Settings	>
WiFi Settings	>
DHCP Settings	>
Language	>
Reset	>

×	4 Wire Settings	
Input Gain		-15 >
Output Gain		-15 >
Order Switch		PINE IN 5


6.5.4 Wi-Fi Settings

🕻 Back Settings		K Back Parameter	Settings	11-m	
BP Settings	>	Master-Remote	Mastar Device >	VAFI	Settings
Croup	>	2 Wire Settings	>	Device	HLD_38FDA80
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>	WIEL Georgepart	12246670
Call Settings	(>)	WiFi Settings	>	WIFI Presivoru	12,34,307,8
		DHCP Settings	>	Ibout 8 Letters or Eligits	
		Language	>		
		Reset	>		

6.5.5 Language

BP Settings	>	Master-Remote	Mastar Device 📏		
Group	>	2 Wire Settings	>		中文
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>		English
Call Settings	>	WIFi Settings	>	-	Color.
		DHCP Settings	>		
		Language	>		
		Reset	>		

6.5.6 Reset

パラメータ設定を選択してリセットインターフェースにアクセスし、対応するリセット機能を実行します。

Back Settings		🕻 Back Parameter	Settings		
BP Settings	>	Master-Remote	Mastar Device >	R	saut
Croup	>	2 Wire Settings	>	Reset group settings	Only reset the group setting
Parameter Settings	>	4 Wire Settings	>	Reset to defaults	Ruppet the parameter
Call Settings	>>	WiFi Settings	>		
		DHCP Settings	>		
		Language	>		
		Reset	>		

6.5.7 Call Settings

K Back	Settings	
BP Settings		>
Group		>
Parameter Set	tings	>
Call Settings		>
C Back	Call Settings	
K Back BP1 Status: Dis	Call Settings	2
C Back BP1 Status: Die	Call Settings	3
Key A	Call Settings	>
Esck BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen	Call Settings	2
Euck: BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen Announce	Call Settings connected	>
Esck BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L	Call Settings	2
C Back BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L Talk and Listen	Call Settings connected	2
Curck: BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen Force Talk and Force L Talk and Listen Force Listen Force Listen	Call Settings	> ~
Casck BP1 Status: Did Key A Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L Talk and Listen Force Listen Talk-only Listen celui	Call Settings connected	>
C Back C Back BP1 Status: Die Key A Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L Talk and Listen Force Listen Talk-only Listen-only Dual Talk and Firce	Call Settings connected	2
Cusck: Cusck: Cusck: Rey A Talk and Force Listen Force Talk and Force Listen Talk and Listen Force Listen. Talk-only Listen-only Dual Talk and Listen	Call Settings	2
C Dack BP1 Status: Did Key A Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L Talk and Listen Force Listen Talk-only Listen-only Dual Talk and Listen	Call Settings connected	>
C Back BP1 Status: Die Status: Die Announce Talk and Force Listen Announce Force Talk and Force L Talk and Listen Talk-only Listen-only Dual Talk and Listen Key B	Call Settings	2

K Back	Call Settings	
Stat	us: Disconnected	>
Key A		×
Кеу В		0
Key C		8
Assign	Rose	t Group Settings

K Back	Call Settings	
Δ	BP1 Status: Disconnected	3
⊖ BP1		
∩ BP2		
∩ врз		
n BP4		
∩ BP5		
∩ BP6		
∩ BP7		
∩ BP8		
∩ 多迭		

6.6 Hollyvox App General Settings

アプリの左上隅にあるメニューをタップして、一般設定インターフェースにアクセスします。インターフェース では、アプリの言語を設定したり、アプリのバージョン情報を表示したり、ベースステーションのバージョン 情報を確認したり、製造元の連絡先情報を見つけたりすることができます。



Specifications

	Base Station	Beltpack
Interface	POE interface (RJ45) Power supply interface (RJ45) 4-wire audio interface 2-wire audio interface USB interface	3.5mm headset jack 0B10 headset interface USB-C interface
Power Supply	POE power supply NP-F battery	1500mAh lithium polymer battery
Frequency Response	150 Hz-7 kHz	ENC off: 200 Hz-7 kHz (±6dB) ENC on: 200 Hz-7 kHz (±10dB)
Signal-to-Noise Ratio	> 55dB	60dB±2
Distortion	< 1%	< 1%
LOS Range	1,300ft (400m)	1,300ft (400m)
Frequency Band	1.9GHz	1.9GHz
Modulation Mode	GFSK	GFSK
TX Power	< 21dBm	< 21dBm
RX Sensitivity	≤ -93dBm	≤ -93dBm
Bandwidth	1.728MHz	1.728MHz
Power Consumption	< 3W	< 0.6W
Dimensions	(L×W×H): 255.5mm×180.4mm×48.5mm (10″ ×7.1″ ×1.9″)	(L×W×H): 105mm×65mm×22.4mm (4.13″ ×2.56″ ×0.88″)
Net Weight	Approx. 1560g (55oz)	Approx. 200g (7oz)
ENC Noise-canceling Level	/	20dB
Temperature Range	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)

Specifications

	Single-Ear Headset	Double-Ear Headset
Interface	0B10	0B10
Cable Length	4.9ft (1.5m)	4.9ft (1.5m)
Frequency Response	200 Hz-7 kHz (±6dB)	200 Hz-7 kHz (±6dB)
Max SPL Input	> 117dB SPL	> 117dB SPL
Max SPL Output	> 116dB SPL	> 115dB SPL
Mic Type	Electret	Electret
Mic Polar Pattern	Main: Supercardioid Secondary: Omnidirectional	Main: Supercardioid Secondary: Omnidirectional
Speaker Impedance	300Ω	300Ω
Net Weight	Approx. 320g (11.3oz) (with headset cable)	Approx. 410g (14.5oz) (with headset cable)
Temperature Range	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)

Support

If you encounter any problems in using the product or need any help, please contact Hollyvox Support Team via the following ways:

hollyvox.global
 hollyvox.global
 hollyvox.global
 hollyvoxglobal
 support@Hollyvox.com

Statement

All copyrights belong to Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd. Without the written approval of Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd., no organization or individual may copy or reproduce part or all of any written or illustrative content and disseminate it in any form.

Trademark Statement

All the trademarks are owned by Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.

Note:

Due to product version upgrades or other reasons, this User Manual will be updated from time to time. Unless otherwise agreed, this document is provided as a guide for use only. All representations, information, and recommendations in this document do not constitute warranties of any kind, express or implied.